

様式 A-1
(FY2018)

平成 31 年 2 月 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 京都府立山城高等学校 山本里美

2. 講師氏名: Dr. Yuan Li

3. 同行者氏名: (同行者なし)

4. 実施日時: 平成 31 年 2 月 2 日 (土) 10:30 ~12:00

5. 参加生徒: 1年生 31人、 年 年生 人、 年 年生 人 (合計 人)
備考: (例:理数科の生徒) 1-8 の生徒(当日公欠等の欠席9人)

6. 講義題目: From Ancient Manuscript Chinese Character Dictionary to Deciphered Electronic Text: A Case of Tenreibanshōmeigi

7. 講義概要:

自国の紹介の後、高山寺本篆隸万象名義の古代写本に基づいて、翻字、判読された電子テキストの全文、出版システムについて資料を提示されながら(出版本等)詳しく紹介されました。

8. 使用言語: 英語

9. 講義形式:

(1) 講義時間 40 分 質疑応答時間 50 分

(2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
担当教員による補助

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

講師の研究分野について1時間事前学習を行った

10. その他特筆すべき事項:

講義時間を事前にお知らせしていましたが、講義が40分ほどで終了したため、残り50分ほどの時間を担当教員が質疑応答の時間として調整することで対応しました。